



こんなことあったよ！ のしろ白神ネットワークの活動レポート

平成 28 年 4 月 6 日(水)・8 日(金)
NEXCO 東日本秋田管理事務所の花いっぱい活動 編

今年、秋田自動車道の秋田南一横手インターチェンジ間は開通 25 周年を迎えます。その事業のひとつとして、NEXCO 東日本秋田管理事務所では管内の八郎湖サービスエリアと太平山パーキングエリアに秋田スギ製のハニカムプランター等を設置して、おもてなし感の更なる向上を図ることになりました。この日、用意された花苗は 560 個。六角(=ハニカム)プランターに入れる鉢 108 個と 4 個の四角いプランターに、関連会社の方々約 30 人と植えていきます。

花の色や種類にまとまりがない、器の大きさと植栽とのボリュームバランスが悪いといった去年の反省を生かし、昨年の植栽講習会でもお世話になった能代市昇平岱の生花店、花まりさんに日差しや乾燥に強く、さほど手入れの必要がない花苗を用意していただきました(平成 27 年 11 月 24 日の活動レポート参照)。代表の中川まり子さんほか二人のスタッフの方に教えていただきながら、ほぼ予定通り 3 時間で作業を終えることができました。

その翌々日、ハニカムプランターと花鉢を満載したトラックとともに上下線 4 箇所の休憩施設を回り、約 4 時間かけて設置しました。まだ小さな苗ですが、これから暖かくなるに従ってすくすくと育ち、秋田ならではのおもてなし空間となると良いですね。

文： 渡辺 千明



花まりさんには鉢底石や培養土もご用意いただいたほか、鉢植え作業がしやすいように予めつる性とつる性の違いや色によって 4 種類の苗を 1 つにまとめています。来年度からは自分たちでできるよう、こうした寄せ植えの技や折々のメンテナンス方法をまとめていく予定です。



風もやみ、絶好の作業日和。午後一番、続々と人が集まり、中川さんのご指導のもと花植え開始です(上)。慣れない作業にぎこちない方もいらっしゃいましたが、何度か繰り返ししているうちに、次回からは皆さんだけでやっていけそうになりました(下)。



植え終わったらたっぷり水をかけて今日の作業は終了です。中には寒さに強い多年草もありますので、うまく冬期保管できれば来年は今年の半分程度の苗しか必要ありません。



満載の花鉢とプランターは、駐車しているドライバーの目もひきます(上左)。30・50・70 センチと高さの異なるハニカムプランター 13 個は規則正しく並べてボルトで緊結し、太平山パーキングエリアのトイレ壁面に設置します。そこに入れる鉢の組み合わせも決めていきますので、間違わないように並べていきます(上右)。植物にも器にも統一感が生まれてすっきりとした空間になりました(下)。秋田スギで内装したトイレと合わせ、秋田道で是非立ち寄るべきところの一つとなれば良いですね。